



学校通信 いず美

平成26年3月14日

練馬区立大泉東小学校

臨時号 校長 阿部 卓

http://www.oozumi-e-e.nerima-

平成25年度 学校教育アンケート集計結果について

12月に実施致しました学校教育アンケートの集計結果についてご報告致します。今年度は昨年度よりも回収率が3%上昇し、学校全体で438名分のアンケートが集まりました。ご多用の中、多くの保護者の皆様が本校の教育活動に関心を寄せ、ご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

全体としては、おおむね肯定的な評価をいただきましたが、「やや不足」「かなり不足」と言うご意見が多かったのは「挨拶・言葉遣い」と「家庭学習」、「わからない」が多かったのは「TT・少人数指導」でした。課題を真摯に受け止め、指導の改善を図ると同時に、学校として保護者の方々へ活動のねらいや様子をお伝えする場や機会を増やしていきたいと思ひます。より一層のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

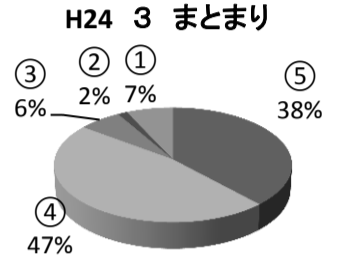
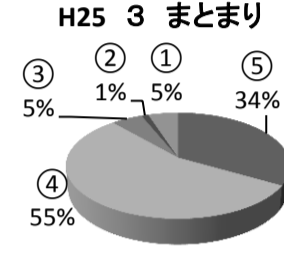
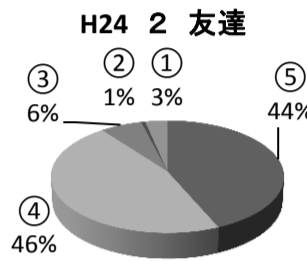
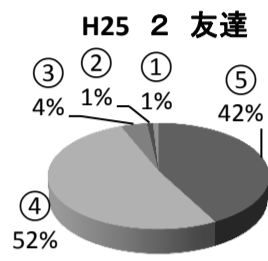
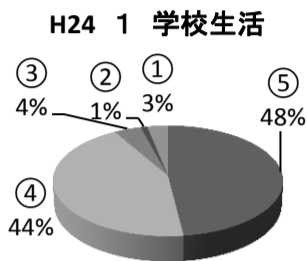
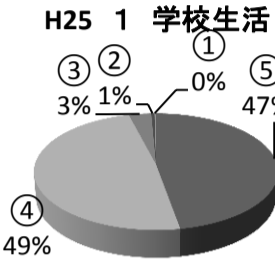
⑤=かなり満足 ④=ほぼ満足 ③=やや不足 ②=かなり不足 ①=わからない

1 学校生活

(1) 子供は、学校生活を楽しいと感じている。

(2) 友達同士仲良く過ごしている。

(3) 学級や学年でまとまりよく生活している。



昨年度に比べて概ね変化なく、大部分で満足しているとの回答をいただきました。しかし、その反面、どの項目においても1割前後のご家庭から不安の声が挙がっており、学校生活が見えてこないということがあるのではないかと捉えました。今後、学校だよりはもちろんのこと、ホ

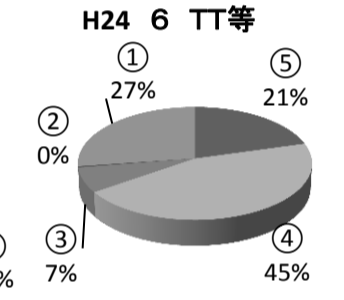
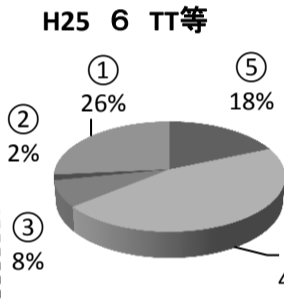
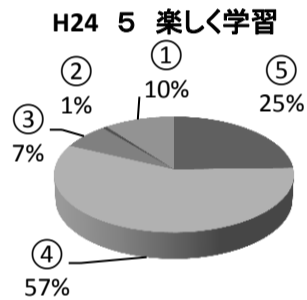
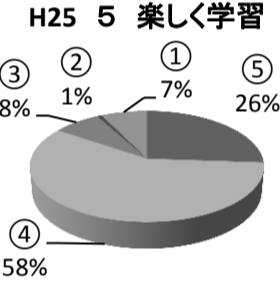
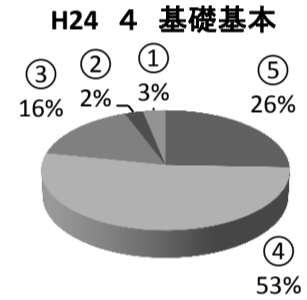
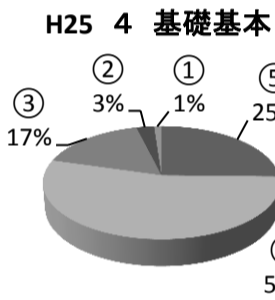
ームページや各種おたよりを充実させ、学校での様子を伝えるための方策を検討してまいりたいと思ひます。また、ふれあい月間での取り組みや日常生活の見取りから友達関係の変化をキャッチし、よりよい関係の形成に努めてまいります。

2 充実した学習指導

(4) 子供は、学習の基礎・基本を習得している。

(5) 学校では、子供が楽しく学習できるような工夫がなされている。

(6) 理科TT学習、算数TT・少人数学習を取り入れ、個に応じた指導がなされている。(1~4年生)



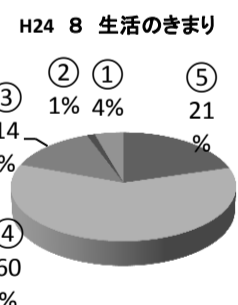
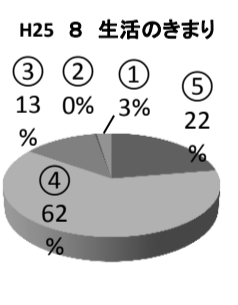
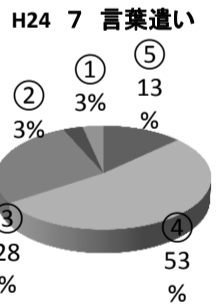
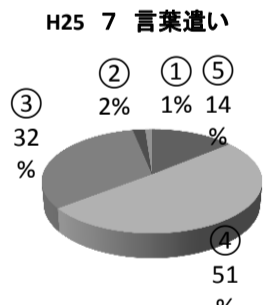
(4) (5) については、80%程度の方に「⑤かなり満足」、「④ほぼ満足」の回答をいただきました。しかし、個別指導の体制づくりや教師の授業改善など、問題点を明らかにして一層の改善に努める必要があると感じています。また、「①分からない」という回答が多いという点についても課題です。日頃の授業改善はもちろんのこと、校内研究の

取り組みについての情報発信や授業公開などを通して、私たちの取り組みについて更なるご理解が得られるよう、改善を図る必要があると考えています。特に、TTや少人数指導の在り方について、その教育的効果を明らかにしていきたいと思ひます。

3 生活指導

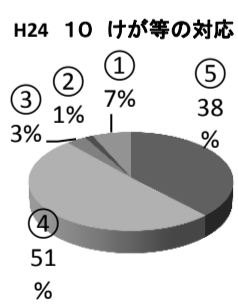
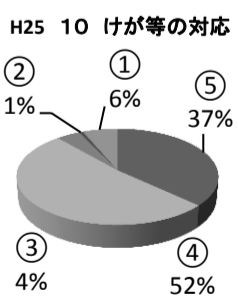
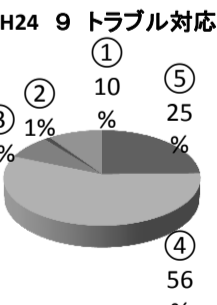
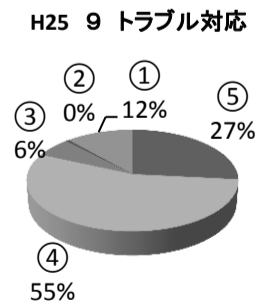
(7) 子供は、場に応じた挨拶や言葉遣いに身に付いている。

(8) 子供は、集団生活のきまりをきちんと守っている。



(9) 学校では、子供同士のトラブルに適切に対応し、早めに解決できるよう努力している。

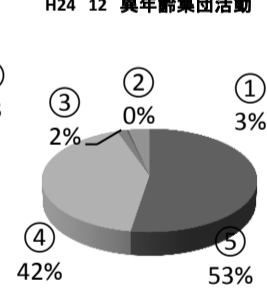
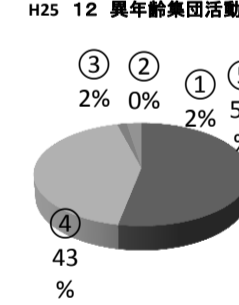
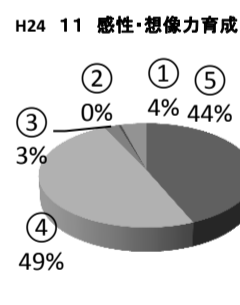
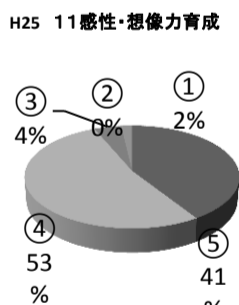
(10) けがや病気の際の配慮や連絡、対応は十分である。



4 特色ある教育活動

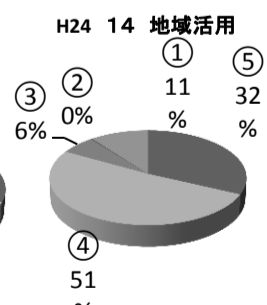
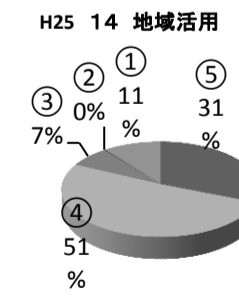
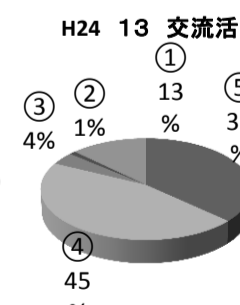
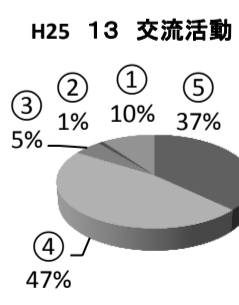
(11) 朝読書や読み語りを取り入れるなど、感性や想像力を育てる工夫をしている。

(12) 縦割り清掃、縦割り班遊び等、異年齢集団による活動が盛んである。



(13) 通常学級と特別支援学級(さくら学級)の間で、遊び交流や給食交流、リズム交流等の交流活動が活発である。

(14) 地域との交流として校外学習や地域の人材を活用した学習を十分に取り入れている。



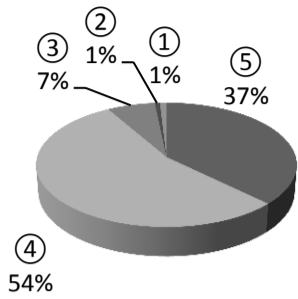
昨年度と大きく変化はありませんが、全校で「あいさつハイタッチ運動」の取り組みを行うことにより、子供たちがすすんで挨拶を行うようになる等の成果が上がっていると感じております。今後も学校と家庭で共通して指導する事項を確認したり、学校での言葉づかいについて共通した指導をしたりすることが必要と考えています。集団生活におけるルールについても見直しを図り、規律ある学校生活が更に充実したものになるよう検討してまいります。友達同士のトラブルやけがについても、今後も適切な対応と早期解決を図るとともに、諸機関との連携も充実させてまいります。また、対応のみならず予防の観点からも改善を図ってまいりたいと思ひます。

日頃の活動の成果が表れているように思ひます。特に、異年齢集団でのかわり合いが本校の教育活動の特色の1つとしてご理解いただいていることが分かります。今後もこのような教育活動を充実させ、活動の充実を図ってまいります。しかし、その反面、さくら学級との交流活動について「③分からない」と回答されている方が多いという課題があります。もっと交流活動について発信するとともに、さくら学級の教育活動や、特別支援教育の充実についてのご理解を深めていただけるようにしてまいりたいと思ひます。

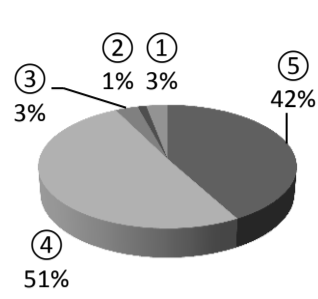
5 家庭・地域との連携

(15) 学校公開・保護者会・学校だより・学年だより・HP等で学校の様子が分かる。

H25 15 開かれた学校

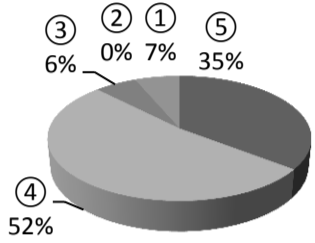


H24 15 開かれた学校

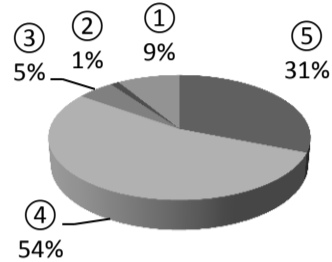


(17) PTA活動・地域子供会等に教職員が協力的に関わり、共に育てる姿勢がある。

H25 17 PTA等連携

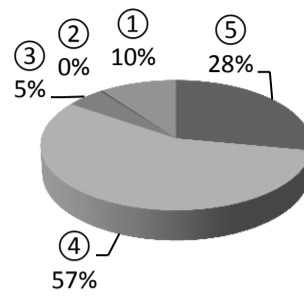


H24 17 PTA等連携

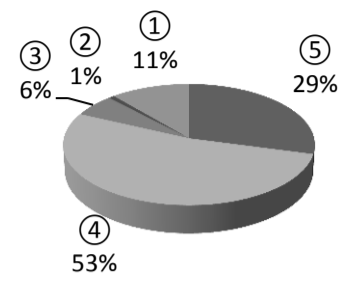


(16) スクールカウンセラー等担任以外に窓口があり、安心して学校に相談することができる。

H25 16 教育相談

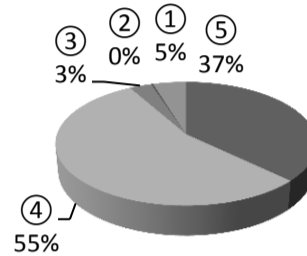


H24 16 教育相談

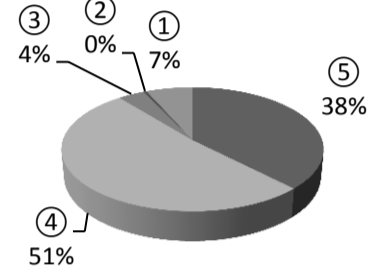


(18) 行事ごとのアンケートや学校教育アンケートの実施等により、保護者や地域の声を学校の教育活動に生かそうとしている。

H25 18 アンケート活用



H24 18 アンケート活用



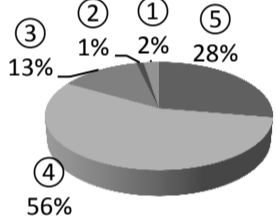
今年度も、月に1度(年間8回)土曜日に授業公開を行ってきたことが、成果として表れていると思います。今後も学校の教育活動について更なるご理解が得られるよう、活動の充実に努めてまいります。

その他の項目についても、概ね高評価をいただいております。活動の理解・定着がなされてきていることが分かります。今後も活動の充実に努めてまいります。

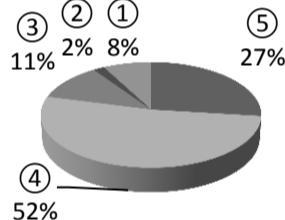
6 安全確保・安全指導

(19) 門の開閉等、学校侵入者への対策がしっかりしている。

H25 19 侵入者対策

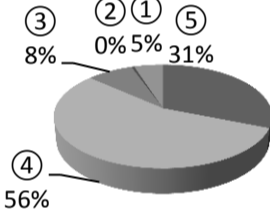


H24 19 侵入者対策

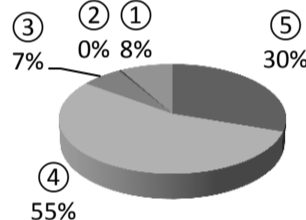


(20) 安全安心ボランティアの活動を推進する等、連携による安全確保は十分である。

H25 20 安全確保

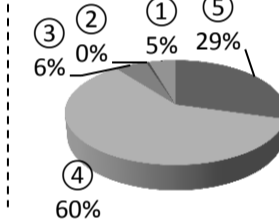


H24 20 安全確保

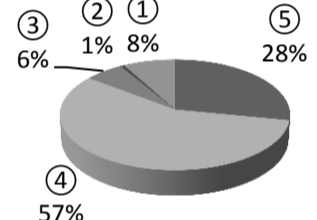


(21) 交通安全教室・セーフティ教室等で、安全面の指導を十分行っている。

H25 21 安全指導



H24 21 安全指導



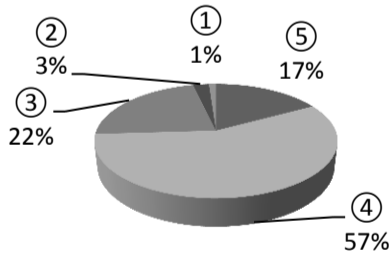
どの項目においても概ね昨年度と変化はありませんが、「分からない」の項目を中心に「③やや不足」「②かなり不足」「①分からない」の回答が増えていることに問題意識をもって対応することが求められると感じています。校内の看護体制の充実や、安全安心ボランティアや地域パトロールなどとの連携強化を図り、防犯体制の強化に努めてまいります。

また、今年度は安全指導の項目においての評価が若干上がっているものの、自転車の乗り方について課題があることが明らかになっております。自転車乗り方教室や交通安全教室、セーフティ教室等の更なる充実を図ってまいります。

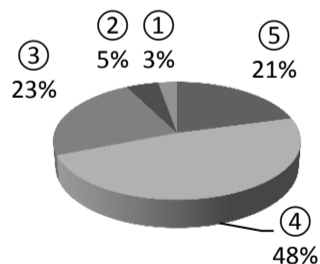
7 家庭教育

(22) 子供は、家庭学習の習慣が身に付いてきている。

H25 22 家庭学習習慣

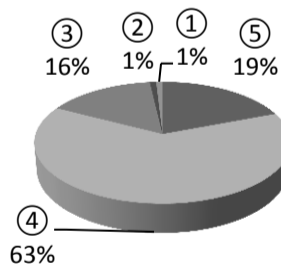


H24 22 家庭学習習慣

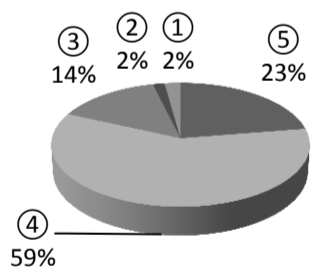


(23) 子供は、基本的な生活習慣が身に付いていて、健康・安全に気を付けて行動している。

H25 23 生活習慣



H24 23 生活習慣



どちらの項目についても、課題と感じているご家庭があることが分かります。

家庭学習については、ご家庭によっては、「言わないとやらない」「家庭学習の時間設定が分からない」などの課題を抱えていることがあります。保護者会等で話題にするなど、学校とご家庭との連携をさらに充実させ、改善へとつなげていきたいと考えております。

生活習慣についても、それぞれのご家庭の事情もあると思いますが、「③やや不足」と答えるご家庭が少なくありません。学校としても、ご家庭との連携をとりながら、生活習慣の改善に向けて啓発していくような活動を展開していく必要性を感じました。

8 全体を通して

昨年度よりもアンケートの回収率が上昇したことや「⑤かなり満足」「④ほぼ満足」の合計の割合が上がっている項目が多いことなど、全体的により方向には向いていることはとても喜ばしいことであると捉えております。

ただし、「挨拶や言葉遣い」「家庭学習」といった項目については、即時的な解決は困難であるものの、対策を考え、改善を図ることが必要であると感じました。

今後も、学校・家庭・地域が共に未来ある子供たちのために手を取り合い、それぞれの役割を果たしながらよりよい教育活動を展開することができたらよいと考えております。

本アンケートも、それを推進するための1つのツールとして役立ててまいります。多くの方々のご協力、ありがとうございました。